

4号溜池 ハザードマップ

新穂地区 新穂潟上・新穂正明寺

氾濫解析の前提条件

津波・土砂災害・洪水に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で河川の氾濫や土砂災害、沿岸部では津波も発生する可能性があります。佐渡市では、津波・土砂災害・洪水に対しても下記のとおりハザードマップを作成・配布しています。(佐渡市ホームページ「佐渡市防災情報」からも閲覧可能です)



●佐渡市地域防災マップ
(新穂・畑野地区版) 平成31年3月作成

凡 例

..... 氾濫水の到達時間

ため池氾濫による最大浸水深

3.0m以上の区域

2.0～3.0m未満の区域

1.0～2.0m未満の区域

0.5～1.0m未満の区域

0.3～0.5m未満の区域

0.3m未満の区域

ため池諸元

※ため池台帳より

築 造 年 代	大正時代
堤 高	2.2m (6.1)
堤 長	496.0m
天 端 幅	2.5m
貯 水 量	30,000m ³ (52,600)
受 益 面 積	60.0ha
管 理 者	新穂潟上町維持管理組合

※()内は、令和2年4月の計測値

※堤高()内は、天端高と池底高の高低差

地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)

